



新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。日頃より、当施設の運営に際し、ご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年四月、施設長に就任してから、ご利用者様、ご家族の皆様、そして地域の皆様に支えられながら、施設運営が成り立っていることを日々実感する一年となりました。

十二月八日に発生した地震では、建物の一部に被害が生じましたが、幸いにも、ご利用者様に大きな影響はなく無事に過ごしていただくことができました。あらためて防災、安全対策の重要性を強く認識するとともに、日頃からの備えの大切さと職員の迅速な対応に心から感謝しております。

本年は、ICT導入をはじめとした環境整備を進め、より安全で安心できる暮らしの提供と、職員の業務負担軽減の両立を目指してまいります。

また、感染対策に配慮しながらも、ご家族様や地域とのつながりを大切にし、行事や交流の機会を通して、ご利用者様の生活の質がさらに高まるよう取り組んでまいります。

至らぬ点も多々あるかと存じますが、「寄り添う心、支える力、広がる笑顔」という理念のもと、これからもひとり一人に寄り添い、安心して過ごしていただける環境を整えながら、笑顔あふれる施設づくりに職員一同努めてまいります。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

令和八年 元旦

施設長

丸谷 直

デイサービス秋のひと時

デイサービスでは、10月釜臥山展望台へドライブ、11月秋の運動会を行いました。ドライブでは車窓からの景色や展望台からの眺めに「きれいだね」「90年近く生きて初めて来た！感動した！」等聞かれ、笑顔があふれていました。外の空気をたっぷり吸い、秋を感じる事ができました。運動会では菓子食い競争や、チーム戦の輪落とし合戦、団体戦では聖火リレー対決に皆さん無理のない範囲で参加され、応援の声も響き渡りました。体を動かしながら、笑顔と笑い声がいっぱいの楽しい時間となりました。

デイ職員 畑山



編集後記



桜木園では、11月15日にインフルエンザワクチン、12月13日にコロナワクチン接種が入居者様を対象に行われました。

これから感染症が流行する季節になります。インフルエンザにおいては例年より早く流行期に入っているため、感染症対策をしっかりと継続しながら、行事を実施してまいります。

ご家族・入居者の皆様には、面会制限にご協力いただき施設職員一同大変感謝しております。

まだまだ気の抜けない状況にありますが、感染対策に努め支援していきたいと思っております。

看護師 天間

青森県火災共済協同組合様・海上自衛隊大湊海曹会様より御寄付をいただきました

青森県火災共済協同組合様より車椅子の御寄付を、海上自衛隊大湊海曹会様より御寄付をいただきました。皆様のお気持ちが私たちの励みとなっております。いただいたご支援を地域の活動に活かし、これからも頑張っております。ありがとうございました。

事務員 杉本



ヒバヤマボウシュユニット

ヒバ・ヤマボウシュユニットでは10月に、斎藤泉子様百歳お祝い会、10月誕生日会を開催いたしました。

この度、百寿という大変おめでたい節目を迎えられ職員一同心よりお祝い申し上げます。

当日はささやかではありますが、お祝いの言葉とプレゼントをお渡ししました。斎藤泉子様のにこやかな笑顔に、会場は終始穏やかな雰囲気にも包まれ、利用者様や職員から自然と拍手と笑顔が溢れていました。

また、10月生まれの皆様の誕生日もあわせてお祝いし、プレゼントをお渡ししています。「嬉しい、ありがとうね」と笑顔見られ、お祝いのケーキもご利用者皆で美味しく召し上がりました。これからも皆様が健やかに、安心して日々を過ごしていただけるよう、職員一同努めてまいります。

ユニット職員 東田



ブナキリユニット

昨年の12月25日、トナカイやサンタの衣装に着替えた職員が登場しブナキリユニットのクリスマス会が始まりました。紅白旗揚げゲームや、ジェスチャーゲームを行い、みんなで体を動かし、「とても楽しかった」「笑った。毎日やってほしい」と、うれしいお言葉をいただきました。

また、クリスマスのお楽しみと言えば、なんといってもケーキとプレゼントです。靴下やお菓子を目いっぱい詰めたプレゼントをお渡しし、最後は皆でケーキを召し上がり、冬の寒さにも負けない楽しく暖かなクリスマス会となりました。

新しい年を迎え、少しずつ雪も多くなってきました。寒さを感じる日も増えてましたが、ショートステイをご利用の皆様が、明るく楽しくお過ごしいただけるよう、努めてまいりますのでご利用をお待ちしております。

ユニット職員 濱田



トチケヤキュニット

10月～11月の恒例となっている秋の美術展が、昨年も1階の地域交流ホールで開催されました。

特養の利用者様やデイサービスの利用者様・スタッフの作品が展示され、工作・壁飾り・編み物・写真等、とても見応えのある作品ばかりでした。

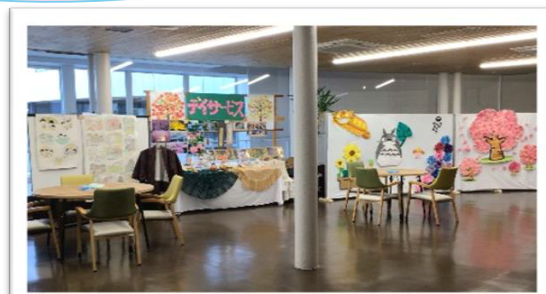
また、会場入口の看板はケヤキュニットの利用者様に書いていただきました。

展示された作品を「凄いなあ」「とてもキレイですね」とご覧になられた方も感嘆の声をあげられておりました。

ユニット職員 土岐



阿部セツエ様に書いて
いただきました♪



ナラマツユニット

「あんまり食べたくない…」「肉は昔から食べないのよ」等、さまざまな好みも利用者様によって三者三様。

この日は12月ということもあり、みなさまに用意させていただいたのは、ケーキ屋「たっくん」のケーキたち。このときに限っては、箱にはいったケーキを覗き込み、真剣な表情で吟味をするご様子。一番人気は、ごろんと栗のグラッセが乗ったモンブラン。普段小食な方も自然とケーキに運ぶフォークがすすみ、思わずにんまり。

12月25日にはクリスマス御膳を召し上がり、大晦日には、年越し蕎麦を用意させていただきました。食を通じて、巡り行く時節・季節を感じていただければ、幸いです。

ユニット職員 沼田

